

# News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ

<http://akworship.com/>

Vol.73

SPRING  
2019



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

## 血潮の力

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子

イエス・キリストは私たちを愛して、その血によって  
私たちを罪から解き放ち… (黙示録1章5節)



2月中旬、それまで元気だった父が、腰を痛めて起き上がることが出来なくなったというので、慌てて札幌に帰りました。検査の結果、腰椎の圧迫骨折であることが分かり、即入院。その3週間後、コルセットが太ももにぶつかり、そこから内出血が起きました。血をサラサラにする薬を飲んでいたのでなかなか血が止まらず、太ももが2倍ぐらいに腫れ上がりましたが、あわれみの主は切なる祈りを聞いてくださり、数日後に血が止まって切開手術を免れることができました。しかし、その後、多量の内出血による貧血を起こし、輸血が必要になりました。どなたかが献血してくださった尊い血です。改めて、いのちは血の中にあることを思いました(レビ記17:11)。主がその血をきよめ、聖なるいのちを父の体内に注いでくださるよう祈りつつ、父の輸血を見守りました。

私はマドリッドで信仰に導かれ、アメリカ人宣教師から聖書の学びを受けました。その最初の学びが、「血について」でした。イエスが流された血潮の意味を学び、それまでおどろおどろしいものであった「血」への印象が一変したことを覚えています。

中ページの内容と重複しますが、ドイツの開拓教会で伝道師をしていた1998年、リュウマチの病を通して深い悔い改めに導かれ、「篤子の罪は十字架で流された血潮によってすべて赦された。十字架を負ってわたしに従いなさい」という声が心に響いた時、十字架から流れる血潮が私の頭にしたり落ちる光景を見ました。私の罪を赦しきよめる、子羊イエスの血潮の尊さを理解した時でした。

血を流すことがなければ、罪の赦しはありません。

(ヘブル9:22)

御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。

(Iヨハネ1:7)

まして、キリストが傷のないご自分を、とこしえの御霊によって神にお献げになったその血は、どれだけ私たちの良心をきよめて死んだ行いから離れさせ、生ける神に仕える者にするのでしょうか。(ヘブル9:14)

その後も、私の上に血潮がしたり落ちる光景を、何度も心の目に見るようになりました。その映像を見るたびに、神は、御血潮を通して、信仰をもって真心から神に近づくよう招いてくださっているのだと思うようになりました。

その血の注ぎかけを受けるように選ばれた人たちへ。

(Iペテロ1:2)

心に血が振りかけられて、邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われ、全き信仰をもって真心から神に近づくようではありませんか。(ヘブル10:22)

以前、私の賛美に、みことばへの賛美が加えられたことを書かせていただきましたが、同じように、子羊の血潮の力をほめたたえる賛美もよくささげています。

子羊の血潮には力があります。

兄弟たちは、子羊の血と、自分たちの証しのことばのゆえに、急に打ち勝った。彼らは死に至るまでも自分のいのちを惜しまなかった。(黙示録12:11)

私たちは、子羊の血潮の尊さと力を、もっともっと知る必要があると思います。闇の力が増す今、悔い改めを通して日々子羊の血潮の注ぎを受け、自分たちの証しのことば(主を証しすることば、聖書のことば)により、自分のいのちを主に委ねて、神に従うことが求められているのだと思います。

# 英国の賛美3 あるがままの私 Just as I am

25年前、Acappella という4人のアメリカ人ボーカルグループによるCD “Hymns”に出会いました。その中に収録された「あるがままの私 (Just as I am)」(讃美歌271番・新聖歌231番「いさおなきわれを」、聖歌271番「ほふられたまいし」、讃美歌21-433番「あるがままわれを」、教会福音讃美歌299番「小羊なる主の招きにこたえて」)が心に沁み入り、何度も何度も聞きました。いつかこの曲をコンサートで歌いたいと思いつつ、しかし、それを躊躇させるものを感じました。後で分かったことですが、それは、私の中に、あるがままの私を直視できない、その時にはまだ気づいていなかった罪があったからです。



Charlotte Elliott

その3年後、私は突発性関節リュウマチになり、全身の関節が炎症を起こして、歩くことも食べることもままならない状態になりました。その痛みと苦しみの中で示されたのが、私の「傲慢」で「人を赦さない」「裁く」罪でした。日々示されていく、心の隅々まで広がった罪のひとつひとつを、涙とともに主に告白する日々を過ごしていた

ある日、十字架にかかったイエス様が心の目に見えてきました。思わずその足元にひれ伏したとき、「篤子の罪は、十字架で流された血潮によりすべて赦された。十字架を負ってわたしに従いなさい」という声が聞こえ、ひれ伏した私の頭に、十字架から流れる血潮が注がれるのを感じました。その後、リュウマチは徐々に癒されていきました。巻頭言にも書かせていただいたように、後に、聖書のみことばを通して、あの時注がれた子羊の尊い血潮が私を癒してくださったこと、血潮の偉大な力を知るようになりました。そして、英国人女性 Charlotte Eliott (1789-1871) によって書かれた讃美歌、「あるがままの私 (Just as I am)」は、ついに私の証しの歌となったのです。

その後、私はもっと重大な罪を犯していたことに気付かされるようになりました。私は、1987年に、私を信仰に導いてくださったアメリカ人宣教師夫妻の同労者として、スペインのマドリッドからドイツのハンブルクに開拓伝道に赴きました。家庭集会から始まった集まりは1993年に教会となり、私は伝道師に就任しました。伝道師としての奉仕のひとつは、礼拝の賛美リードでした。その頃のドイツは、人々が教会の教えにうんざりし、教会離れが広がっていました。その人々を取り戻そうと、教会にはヒューマンイズムの風が吹き荒れていました。その風は私たちの教会にも影響を及ぼし、若者を集めるために、人々が聞くのを嫌がる、Blut「血潮」、schlachtet「ほふられた」、Busse tun「悔い改め」、Gerechtigkeit「義」、Gericht「裁き」などの言葉を使わないようにしましょう、それらの言葉が使われている賛美曲も避けようということになりました。私は、「それでは神の真理が語られなくなる」と反対したものの、最後には折れて、長老たちの意見に従いました。しかし、私は激しい葛藤に苦しむようになりました。教会の長老たちを裁く思いが火のように燃え上がり、赦せない思いのまま奉仕を続けることになりました。



このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター  
テナントビル**

地下鉄北浜駅②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10  
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

**オフィス家具全般**

**(有)吉屋**

〒558-0014  
大阪府大阪市  
住吉区我孫子5-4-13  
TEL 06-6699-2415

**ミクニカイ株式会社  
水とエネルギー**

本社 〒532-0033  
大阪市淀川区新高3丁目7番9号  
TEL(06)6394-0671  
FAX(06)6394-0710  
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com  
URL:http://www.mikunikikai.com

**atelier  
phos**

DESIGN < > WORK

http://atelier-phos.com/

教会や少人数グループでの  
**イスラエルツアーを  
計画しませんか。**

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。お気軽にご相談ください。

**(株)ホーリーランド  
ツーリストセンター**

担当:石田  
TEL:06-6226-1307  
FAX:06-6226-1308  
E-mail:htcjr@mifty.com

**お知らせ**

「賛美セミナー」開催をご希望、あるいはご検討くださる教会・団体がありましたら、お気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。





しかし、病になり、「傲慢」で「人を赦さない」「裁く」罪を悔い改めた後に示されたのは、長老たちを恐れて神のみこころに聞き従わなかったという、もっと大きな罪であったのです。私たちが「義」としてくださるために「ほふられ」流された子羊の尊い「血潮」と、私たちを日々の救いに導く「悔い改め」、神の聖なる「裁き」が語られなくなった教会を、主イエスがどれほど悲しんでおられたかを思い、胸が押しつぶされそうになりました。しかし、あわれみの主は、私がまだすべての罪を悟り切れていなかった、最初の悔い改めの入り口で、子羊の血潮を注ぎ、赦しを宣言し、十字架を負って従いなさいと招いてくださったのです。その後、私が神に対して犯した罪を長老たちに告白した時、主は長老たちを始め、教会全体をも悔い改めに導き、教会は、新たな歩み始めるようになりました。

ただ、みおしえと証しに尋ねなければならない。  
もし、このことばにしたがって語らないなら、  
その人に夜明けはない。  
(イザヤ 8:20)

私たちが、もし、みおしえと証しに尋ね、神のことばに従って語ることをしなければ、自分たちを始め、イエスのみからだである教会全体をも滅ぼしてしまうこととなります。特に指導者には神に従順であることが求められており、教会全体への責任が課せられています。自分も、伝道師・賛美指導者として犯してしまった過去の間違いを教訓に、今日も、あるがままの私を差し出し、子羊の血潮の注ぎを受け、赦し、きよめ、癒し、勝利、力、守りをいただきながら、神のことばに従い、子羊なる主に、真心からの感謝と賛美をささげて行きたいと思うのです。

## あるがままの私(Just as I am)

Charlotte Elliott (1789-1871)

1. あるがままの私、一度も願ったわけではない  
しかし、あなたの血が私のために流されたから  
そして、あなたは「来なさい」と私を招いてくださるから  
ああ神の子羊よ、私は参ります!参ります
2. あるがままの私、待つことはしない  
私の魂の真っ黒な汚れが除かれることを  
あなたの血はすべての汚れを清めることができるから  
ああ神の子羊よ、私は参ります!参ります
3. あるがままの私、翻弄されていた  
多くの対立と、多くの疑いの間で  
内には戦い、外には恐れがあるが  
ああ神の子羊よ、私は参ります!参ります
4. あるがままの私、貧しく、哀れで、盲目な  
しかし、見えるようになり、豊かにされ、思いも癒される  
そう、私が必要としているすべては、あなたの中にある  
ああ神の子羊よ、私は参ります!参ります
5. あるがままの私を、あなたは受け入れてくださる  
歓迎し、赦し、清め、安心させ休ませてくださる  
あなたの約束を私が信じたゆえに  
ああ神の子羊よ、私は参ります!参ります
6. あるがままの私は、あなたの愛を知らなかったが  
その愛によりすべての壁は取り払われた  
いま、あなたのものとして、そう、あなただけのものとして  
ああ神の子羊よ、私は参ります!参ります

(及川りつ子 訳)



## 工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中 … ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで

<p><b>主よ人の望みの喜びよ</b> 定価 1,500円(税込)</p>	<p><b>よき力に守られて</b> 定価 2,500円(税込)</p>	<p><b>ほんとうの願い</b> 定価 3,000円(税込)</p>	<p><b>神だけが</b> 定価 2,500円(税込)</p>
<p><b>カンシオン</b> 定価 2,500円(税込)</p>	<p><b>Come To Me</b> 定価 3,000円(税込)</p>	<p><b>讚美 Adorar</b> 定価 1,500円(税込)</p>	<p><b>賛美のこころ</b> 定価 1,600円(税込) (注※)</p>

賛美セミナー DVD、CDも好評発売中!

<p><b>賛美セミナー II DVD 2枚組</b> 15年11月7日大阪セミナー録画 定価 4,000円(税込)</p>	<p><b>賛美セミナー I DVD 2枚組</b> 13年11月4日大阪セミナー録画 定価 4,000円(税込)</p>	<p><b>賛美セミナー I CD 4枚組</b> 13年11月9日東京セミナー録音 定価 4,000円(税込)</p>
--	---	--

注※「賛美のこころ」について...AKWMの在庫は完売しました。ご希望の方は、キリスト教書店または出版社イーグレープよりお求めください。

賛美セミナーIIと賛美セミナーIのアイテムを合わせてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。その際は、オンラインストアではなく、メール、電話、ファックスでお申し込みください。



# Schedule 工藤篤子 2019年スケジュール

6月	
8日(土)	<b>伝道コンサート</b> 日本キリスト教団 洲本教会
9日(日)	<b>礼拝にてメッセージと賛美</b> 日本キリスト教団 洲本教会
11日(火)	<b>VIP 大阪定例会 (コンサート&amp;スピーチ)</b>
9月	
15日(日)	<b>ゴスペルコンサート</b> 日本イエス・キリスト教団 放出(はなてん)教会
22日(日)	<b>チャペル・コンサート</b> チャーチ・オブ・ゴッド 川崎キリスト教会
29日(日)	<b>伝道コンサート</b> 日本キリスト教会 習志野教会

10月	
27日(日)	<b>チャペル・コンサート</b> 宝塚栄光教会
11月	
10日(日)	<b>チャペル・コンサート</b> 相馬キリスト福音教会
12月	
1日(日)	<b>クリスマス チャペル・コンサート</b> 日本イエス・キリスト教団 黒磯教会
7日(土)	<b>狭山入間市民クリスマス (仮予約)</b>
14日(土)	<b>クリスマス・コンサート</b> 明石キリスト教会
21日(土)	<b>クリスマス・コンサート</b> 奥多摩福音の家
24日(火)	<b>クリスマス・コンサート</b> 札幌聖書キリスト教会



## 2018年 会計報告

感謝と共にご報告いたします。

収 入		支 出	
2017年より繰越	269,979	工藤篤子姉 生活費	2,267,361
献金	4,340,574	工藤篤子姉 研究費・活動費	780,000
ニュースレター協賛広告費	240,000	ニュースレター発行・発送費	326,794
利息等	3	事務費	132,586
		スタッフ人件費・交通費	226,372
		事務局賃借料・水光熱費	477,032
		振込手数料	18,121
		接待交際費	4,590
		対外献金	26,998
		2019年への繰越	590,702
収入合計	4,850,556	支出合計	4,850,556

## 愛する皆さまへ

素晴らしい主の御名を賛美いたします。

いつもAKWMのためにお祈りお支えくださり、心からの感謝を申し上げます。

腰椎圧迫骨折のため2月中旬に入院した父は、コルセットが太ももにぶつかったことが原因で多量の内出血を起こし、発熱、貧血、輸血、腰の痛みに加え、足の痛みと突っ張り、大変な状況が続きました。しかし、あわれみ豊かな主は切なる祈りを聞いてくださり、すべての危険から救い出してくださいました。その後、体調も徐々に安定し、3月29日に92歳の誕生日を迎えた父は、その二日後の31日、病院からやっと外出許可が出、札幌聖書キリスト教会にて、八尋勝牧師より洗礼を授かることができました。父は、これから少しずつ聖書を学んで、神の教えに従って行きたいと言っています。父の霊的成長と快復(4月8日の時点でまだ入院中)のためにお祈りいただけますなら感謝です。

これまで大変お世話になってきました八尋勝牧師は、3月31日に教会の最後のご奉仕を終えられました。先生は、すでに12年前に牧師職を引退されていましたが、この2年間、再び札幌聖書キリスト教会を助ける働きをされました。

その間、確かな招きと祈りのことばをもって、昨年8月に妹を、この3月には父を、信仰と洗礼に導いてくださいました。私の家族を主に導いてくださった八尋師に、心から感謝しています。

いよいよ5月から札幌の実家の新築が始まります。父の入院と新築準備で怒涛のような忙しさが続いています。ルターの「忙しい時ほど祈れ」を肝に銘じ、一日一時間の祈りを心掛けて来ました。また、皆さんのお祈りの応援に支えられて、主が、細かなひとつひとつを導いてくださっていることに感謝しています。5月中旬に仮住まいへ引越し、解体工事、着工、9月下旬に完成する予定です。

6月8日、9日には淡路島の洲本教会でのコンサートとメッセージ、6月11日は、VIP大阪の定例会でのコンサート&スピーチを予定していますので、どうぞお祈りください。

皆さまの上に、主イエス・キリストの恵みが豊かにありますように。

主にありて 工藤 篤子



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局  
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
VIP関西センター 5F「ミッション・宣教の声」方  
TEL.090-5241-5086 FAX.050-3153-0648

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」  
銀行振込口座 三菱UFJ銀行 瓦町支店(店番003)  
普通預金0133752 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」

※三菱UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。



Website URL  
http://akworship.com/